

LOX-index[®]のご案内

—少量の血液で将来の脳梗塞・心筋梗塞の発症リスクを評価します—

2018年度より、松本市医師会検査健診センターの健診オプション項目として導入しております。希望される方は年々増加し、2023年度は451名の方が検査をいたしました。

LOX-index[®]（ロックスインデックス）

LOX-index[®]は、動脈硬化の進行から将来の脳梗塞・心筋梗塞の発症リスクを評価する検査で、未病に近い状態から将来の発症リスクを調べることで、早期予防・早期治療につながられます。血液中の変性したLDLコレステロールとそれを血管内部に引き込み動脈硬化を引き起こすLOX-1の2つの物質を測定します。

既存検査では異常が見られない場合でも将来の発症リスクが上昇している可能性があります。動脈硬化の発生を初期段階から捉えることで早期発見・早期治療を開始することができます。

LOX-index[®]は、次のような方にお勧めいたします。

- ・ 動脈硬化が進行しはじめるとされている30代以上
- ・ 脳ドックを受けてみたいが、金銭面、時間面の都合で受診できない方
- ・ 生活習慣関連では喫煙者や運動習慣の無い方
- ・ 脂質異常症、高血圧症、糖尿病などの生活習慣病をお持ちの方

検査概要

検査項目名	LOX-index [®]
検体量	血漿 0.5mL (EDTA-2K採血管)
検査方法	CLEIA法
所要日数	2~4日
検査料	12,100円(税込み)
備考	ご報告は専用報告書となります。 解説資料「受診いただいた皆様へ」も併せてお渡しします。全血常温で12時間の安定が確認されています。12時間を超えると値に影響が出るため所要時間内での検体提出にご協力お願いいたします。

保険は未収載です。一般的には13,200円~14,300円で検査されています。

ご依頼の際は、総合検査依頼書の「追加項目」欄に「LOX-index」とご記入ください。